

評価項目表

【資料3】

No.	小項目	年度 中間	自己 評価	評価事項	担当委員名
I 教育に関する目標					
1	D×N学生の協働による人材育成	中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 生田目委員
5	多様な専門職と連携できる看護職育成	年度	Ⅳ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 河口委員
	看護学部等 専門職業人の育成	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.6	
9	的確なキャリア相談・支援	中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	河口委員 生田目委員
13	留学生への日本語能力向上支援	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 生田目委員
II 研究に関する目標					
16	デザイン学部 企業と連携した教育・研究	中間	Ⅳ	ヒアリングNo.5	生田目委員
18	研究成果や作品の国内外への発信	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	高崎委員 生田目委員
III 地域貢献に関する目標					
21	公開講座による地元企業の競争力強化	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	河口委員 山本委員
		中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	
23	公開講座を通じた知的資源の社会還元	中間	Ⅳ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 山本委員
	サテライトキャンパスの役割	中間	Ⅳ	ヒアリングNo.3	
24	札幌市と連携した受託・共同研究	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 山本委員
	AITセンターを基盤とした今後の展開	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.7	
IV 大学運営に関する目標					
27	卒業・修了生による講演会開催	中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	細川委員長 山本委員
28	大学の国際化の推進戦略	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.4	山本委員
29	戦略的・効果的な広報活動	中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	河口委員 山本委員
31	受験生へ向けた広報活動	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.1	高崎委員
32	組織の生産性向上及び戦略的経費	年度	Ⅲ	ヒアリングNo.2	高崎委員
	教職員ワークライフバランス	中間	Ⅲ		
35	FD研修を通じた教員の資質向上	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	河口委員 高崎委員
		中間	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	
37	PDCAサイクルと評価結果の反映	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.9	河口委員
38	教学IRの組織化と充実	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.10	細川委員長
40	事務の効率化・合理化	年度	Ⅲ	異評価ⅣorⅢ	高崎委員 生田目委員
43	大学が目指すカーボンニュートラル	中間	Ⅲ	ヒアリングNo.8	山本委員